

令和6年度 中部地区子ども支援net 事後アンケート

開催日：令和6年10月11日金曜日

開催場所：奄美市役所 5階大会議室

参加者： 38 名

回答者数： 31 / 34 名 (講師、事務局除く)

回答率： 91%

1. ミニ研修について「発達支援における保護者との連携」

【研修全般について】

- ・子どもを支援するにあたって悩むことの多い「保護者との関わり方」について、丁寧に話していただき大変勉強になった。(4)
- ・支援者が留意しなければならない事が分かった。今後の参考にしたい。
- ・保護者との連携について分かりやすい言葉で話していただいて分かりやすかった。
- ・保護者支援の大切さ、あり方を改めて考え直すことの出来る良い研修だった。
- ・実際に自分でもできそうな、アドバイスの具体例もあり、とても参考になった。
- ・専門家から、テーマを絞って深い説明をしてもらえてありがたかった。
- ・保護者支援は悩む部分だったのでとても興味深く聴くことができた。
- ・SSWとして保護者との連携に苦慮している。本日の研修で、とても参考になる意見が聴けて嬉しく思った。
- ・子の生きづらさや集団への入りづらさなどの背景に親の不安や葛藤があることに思いをはせつつ、今後対応が必要だと改めて感じる事ができた。
- ・常に保護者との連携を考えているが、難しいと思える場面も多い。

【研修内容について】

- ・保護者の話を聴く前提で、自分のものさしで「測らない」「決めつけない」という視点はとても大切だと思った。
- ・「保護者の思いを受け止める」や「こちらのものさしで子どもを測らない」ということを再確認することができた。
- ・自分のものさしだけではなく、それぞれの考え方があることを理解しながら伝える工夫をしていくことが大切ということを知ることができた。
- ・「自分のものさしで保護者をみない」という視点は大切なことだと改めて気づくことができた。人を大切にすることにもつながる言葉だと思う。
- ・講話の中で出された保護者の事例と同じような場面の対応をした経験もあり、その際にどのような言葉かけや心がけが必要だったのかということを知ることができて良かった。
- ・保護者が気になるのは「しないこと」支援者が気になるのは「すること」という視点は目からうろこだった。

【気づきや今後の支援について】

- ・最近母親の話を聞くことがあり「とりあえず話を聴いて受け止めよう」と思い対応したがその対応が良かったのかと不安に思っていた。今回の研修でこれでよかったのだと確認ができてほっとした。
- ・これからも子どもや保護者に寄り添い、サポート役を頑張っていきたいと思えた。
- ・ニーズのズレがないか確認しながら、出来ることから一緒に考えていけたらと思った。
- ・保護者が支援に否定的で困ることがよくある。今回の研修をもとに、次の保護者との面談では、「ま

ずは受け入れる」「今日伝えたいことを事前に整理しておく」ことを心掛けていきたいと思う。

- ・保護者との関係づくりの中で難しい場面にあるが、めげずに寄り添ってあげたらよいと感じた。
- ・保護者とのやりとりは毎回、気合を入れて取り組んでいるが、難しいことも多々あるため、研修のたびに振り返ることができてとてもありがたい。
- ・保護者支援は発達支援に大事なことではあるがうまくいかないことも多い。今回の研修を聴いて、色々な方が関わりを持つことや、時間をかけることの大切さを感じた。
- ・保護者が「話せてよかった」と思えるような関わりが必要だと思う。これからはしっかりと理解を深め、寄り添った支援を行いたいと思えた。
- ・保護者の気持ちに寄り添い、信頼関係づくりを行っていきたい。
- ・保護者も含めチームとしての連携も大切だと感じた。
- ・デコボコがあってもみんな同じだと思えた。保護者との連携や環境を整えることなど今後も頑張っていきたい。
- ・何度か先生の話をしているが、改めて自分の思いばかりにならないように「正解」ではなく、「ベター」を探していく視点を大事にしていきたいと思えた。
- ・子どもの「できること」のハードルを下げて、保護者の理解、協力を得ながら「できること」「できそうなこと」に視点を向けた支援を行っていききたいと思った。
- ・支援を分散化して、多くの支援者で家族と一緒に考えてあげたらよいと思えた。
- ・教員として、「〇〇しなければ」という焦りもあったが、今回の研修で少し気が楽になった。一步一步支援を進めていききたいと思えた。
- ・焦らずじっくりやっていきたい。
- ・聴く姿勢などの大切さを改めて、認識した。
- ・いつも気づきをもたらしている。

2. グループワークについて

【GW全体を通して感じたこと】

- ・「多職種連携」「顔の見えるネットワークづくり」という目的に沿ったよい会だった。
- ・様々な立場から活発な意見交換や情報交換がされてよかった。(6)
- ・いろいろな職種の方と話し、情報交換することができたのはとても良かった。(2)
- ・多職種で話すことで、様々な視点からの意見を聴くことができ、勉強になった。(4)
- ・多職種の参加により、それぞれの悩みに対して、多角的な視点で意見を貰うことができた。
- ・それぞれの立場での困り感の共通した点に対して、色々な意見が出されてよかった。
- ・普段子どもの支援を行っている現場の方の話を受けて良かった。
- ・学校の考え方や方針を聴くことができて良かった。今後の支援で活かせるよう心がけたい。
- ・一つの事例を通して様々な機関からの意見を聴くことができて良かった。
- ・他機関の状況を知ることができてよかった
- ・いろんな視点でのアドバイスが聴けてよかった。
- ・興味深い意見交換になり、とても参考になった。
- ・初めて知ることもあり、学びが深まった。
- ・多職種の方が参加しているのはよかった。
- ・様々な事例の共有や、関わりの少ない医療機関から意見を聞くことができたのも良かった。
- ・様々な機関からの視点で話していただけるので、大変良い機会になった。

【多職種連携について】

- ・多業種と横のつながりができ、連携の輪が広がった。今後の連携に役立てたい。(4)
- ・学校だけで考えると行き詰まるが、保護者と誰が話すとストンと落ちるのかと言う事を軸に横の連携をとって動くとうまく行きそうと思うことができた。
- ・関係機関との連携の為、モニタリング等関りがあるところに顔を出していけたらと思う。
- ・それぞれの役割や立場での捉え方などを共有することができた。

【その他】

- ・話しやすい関係性になっているのは、子ども支援netや子ども部会などがあるからだと思う。
- ・困りごとを共有し、今後に向けた協議ができて良かった。
- ・現場の支援者から、担当者会議やモニタリングに参加したいという思いが聞けてよかった。
- ・なかなか会う機会のない職種の方々と会うことができて良かった。和気あいあいとした雰囲気笑顔で話すことができた。
- ・グループの中にユーモラスな方がいて、「その言い方がいいな」「素敵」と思える回答がたくさんあった。まじめになりすぎず、笑って昇華できる関係性を保護者とも築いていけたらよいと感じた。
- ・「解決」というより「情報共有」がメインだったが、これはこれで良かった。
- ・今自分が抱えていることを聴いてもらえてよかった。
- ・業種や違いによって意見や感想も変わってくると思う。

3. 運営全般について(案内方法、開催日時、進行 他)

- ・時間的にもよかった。
- ・グループワークの時間が充分あったので、ゆっくり話すことができた。
- ・各グループが事前にいろんな機関が入るように振り分けられていたので良かった。
- ・丁寧な良い運営だった。(8)
- ・このような会の開催はありがたい。
- ・事業所に児童発達支援もあるため、少しバタバタした。(14時くらいからだありがたい)
- ・メールで申込をしたため、受け付けられたか確認できず当日の受け付けまで不安だった。
- ・講師への質問がうまく伝わらなかったため、マイクの調整は必要だと思う。

4. 「困り感のある子どもへの支援」に関する課題や知りたい情報について

①.あなたが感じている、地域の課題等がありますか。

- ・母子家庭への支援/保護者支援/保護者との連携/病院との連携(リハ等)/情報の引継ぎ/専門職が少ない/情報の共有方法

- ・「連携」はやはり大事だと思う。
- ・行政(保健師)との関係性に課題を感じている。
- ・家庭環境が複雑な生徒への対応

⇒市町村や外部機関との連携は必須だが、家庭の状況をどうすれば少しでも改善してあげられるかという事を考えていかなければならない。

- ・子どもに関わっている人が「チーム」として働きかけが出来るようになるとよい。
- ・広域になるが、他離島で保護者支援ができる場所を知りたい。
- ・年齢が上がるにつれて、本人の特性だけでなく要因も出てくる。
- ・就学検診前に発達の拾い上げの機会があれば良い。(例:5歳児検診時にSTが介入するなど)

②.今後開催してほしい、研修や知りたい情報などはありますか。

- ・今回同様の研修があれば参加したい。(2)
- ・支援、発達、関わり方に関する研修
- ・保護者向けの講話など
- ・各々の機関の事業内容の一覧があると情報提供しやすいと思う。
- ・支援を希望している保護者の実態を知りたい。

5. その他（ご意見、ご感想など自由にお書きください。）

- ・今年度から相談支援専門員になったので、これからいろいろな課題にぶつかると思うが、色々な方々と連携して支援していきたいと思った。
- ・多職種と集まって話をする機会が少ない。今回のように繋がる場があるのはとても良い。
- ・「繋がる」事の大切さを痛感している。今回のグループから少しずつ繋げて行きたい。
- ・関係者と顔を合わせ繋がることができたのが良かった。今後連絡が取りやすくなると思う。
- ・教育と福祉の認識のズレを少しづつでも埋めていくためには、定期的集まり意見交換する機会が大事だと実感することができた。
- ・保護者支援について今後も学んでいきたい。
- ・充実した研修になった。
- ・目安ではあるが、終わる時間が守られるとよい。
- ・就学前を預かる保育園や幼稚園等の参加もあると良かったと思う。
- ・今日は声をかけてもらって本当に良かった。
- ・瀬戸内町の福祉まつりも楽しみにしている。
- ・瀬戸内町の取り組みが熱いと思った。(面白そう)

【あなたのことをお聞かせください】

○ 職 種

- | | | | |
|---|----|---|----|
| <input type="checkbox"/> 学校等（小、中、高） | 6名 | <input type="checkbox"/> 保育機関（幼、保、認定こども園） | 2名 |
| <input type="checkbox"/> 療育機関（児発、放デイ・児発C） | 6名 | <input type="checkbox"/> 学童 | 1名 |
| <input type="checkbox"/> 相談支援事業所 | 6名 | <input type="checkbox"/> 医療機関 | 3名 |
| <input type="checkbox"/> 行政機関（市町村） | 1名 | <input type="checkbox"/> 行政機関（県） | 2名 |
| <input type="checkbox"/> その他 | 3名 | <input type="checkbox"/> 未回答 | 1名 |

○ 経験年数

- | | | | | | |
|--------------------------------|-----|-------------------------------|----|-------------------------------|----|
| <input type="checkbox"/> 1～3年 | 9名 | <input type="checkbox"/> 4～6年 | 1名 | <input type="checkbox"/> 7～9年 | 3名 |
| <input type="checkbox"/> 10年以上 | 15名 | <input type="checkbox"/> 未回答 | 3名 | | |